

警備業 休業4日以上之死傷災害事例
(滋賀県 平成23～25年)

番号	業種 (規模)	発生月 時間帯	事故の型	被災者の職業 年代	発生状況
1	警備業 (10～29名)	12月 20時頃	交通事故 (道路)	警備員 50代	高速道路サービスエリアの駐車場で交通誘導を行っていた被災者が、後進してきた大型貨物自動車に轢(ひ)かれて、死亡したものの。
2	警備業 (10～29名)	11月 16時頃	転倒	警備員 30代	観光バスの誘導中に急いで坂道を下った際、紅葉の時期でもあり、雨天で地面に濡れ落ち葉があり、その落ち葉に足を捕られ転倒し、右肘を強打し、続けて右眉の上も地面で打ち負傷した。
3,4, 5,6	警備業 (10～29名)	2月 7時頃	交通事故 (道路)	交通誘導員 20代、60代、60代、60代	軽ワゴン車が凍結した路面でスリップして対向車線にはみだし、小型トラックと正面衝突し、さらに、中型トラックと衝突した。
7	警備業 (10～29名)	2月 12時頃	墜落、転落	植木管理 60代	被災者は、入社約1ヶ月後、玄関来客駐車場奥の松の木に三脚の脚立を立て、高さ約3.5mの下枝を剪定中に本人が体のバランスを崩し、脚立より転倒落下した。左足首の複雑骨折。
8	警備業 (10～29名)	11月 5時頃	交通事故 (道路)	警備員 60代	地下道進入車両を通行止めとして地下道にて作業を行うため、入口付近で車両通行止(地下道進入禁止)案内を行っていた作業員に、通行止に気付かず地下道に進入しようとした車両が追突する。
9	警備業 (100名～)	11月 8時頃	転倒	警備員 60代	市役所内の開錠作業中、北駐車場脇の屋外の階段を降りている時、雨で濡れた階段の鉄製の縁に足を乗せた拍子に滑り、そのまま臀部から腰にかけてのあたりを強打、加えて身体を支えようとした左肘を強打したものです。当日は仕事を続け、翌日病院へ行き治療を受け休業に入る。
10	警備業 (30～49名)	8月 6時頃	転倒	警備員 50代	20:00～翌9:00ショッピングセンターで勤務中、AM5:30頃社員入店準備作業を終了し、早朝入店者が入店するまでの間、休憩をとり屋外で私用の電話を掛けようとして待機室から屋外へ出るため階段を降りようとしたところ、足を滑らせ階段横のコンクリートに左足を強打し左足薬指を骨折したものの。
11	警備業 (10～29名)	8月 11時頃	転倒	警備員 60代	除草作業に伴う交通誘導警備業務に就いていたところ、石につまづき転倒してしまい、その際右手をついた。骨折。
12	警備業 (30～49名)	8月 16時頃	交通事故 (道路)	警備員 50代	道路工事現場において、片側交互通行規制中に、走行してきたトラックを停止させようとした被災者が、当該トラックに轢(ひ)かれ、死亡した。

13	警備業 (50～99名)	8月 14時頃	激突	警備員 50代	警送車の金庫室から降車する際に足元を十分確認せずに降りた為、車止めに右足を突き、挫傷した。
14	警備業 (100名～)	7月 21時頃	墜落、転落	警備員 60代	市役所内の巡回警備中に階段2から3段を踏み外し、落下転倒し、左膝関節捻挫した。
15	警備業 (1～9名)	7月 11時頃	激突され	警備員 50代	倉庫前の荷捌場にて集積した工事部品を倉庫入れする作業をフォークリフトで行っていたところ、トイレから守衛所に戻る為に近道を通ろうとして通行禁止帯を通ってしまった警備員とバックで運転していたフォークリフトが衝突した。
16	警備業 (50～99名)	12月 16時頃	はさまれ、 巻き込まれ	警備員 60代	コンクリート打設の現場で生コン車の誘導業務に従事している時、普通作業員がいなかった為、自ら生コン車のシュートを下げようとして人差し指右手を詰めた。
17	警備業 (10～29名)	10月 16時頃	激突され	警備員 70代	歩道工事の為、ダンプとユンボが車道左側に設置されていたので、歩行者及び通行車両の交通誘導をおこなっていた。自転車と車両が近づいてきたので自転車を先に行かそうと思い車両を止め、自転車が工事区間を通り過ぎたので車両に発進の合図をおこなった時、通行の邪魔にならないよう体を避けようと思い左足を後ろに下げた時、ユンボのキャタピラに左足が接触し、足首の上までキャタピラが乗り上げてきた。
18	警備業 (50～99名)	10月 12時頃	激突され	警備員 40代	パワーショベルで掘削している場所で工事用車両の誘導を行っている時、パワーショベルのすぐ後方を通った。その時パワーショベルがバックをした為、被災者の右足とキャタピラが接触し被災した。
19	警備業 (100名～)	10月 12時頃	激突され	警備員 50代	警乗員が警送車両の跳ね上げ扉を閉める時、近くに人がいるのを確認せずに閉めたため、運転手が頭部を強打した。
20	警備業 (100名～)	10月 16時頃	墜落、転落	警備員 40代	市道上にて啓発巡業中に、一旦停止標識に木がかぶっていたので、常備している高さ80cmの脚立に乗り相方の作業者に脚立を押さえてもらい、背伸びをして枝を落とそうとした時、足を踏み外し転落した。
21	警備業 (50～99名)	10月 0時頃	飛来、落下	警備員 60代	閉店作業の準備として店内の大きなゴミ箱を移動中に左足の上に落とし、左足を痛める。
22	警備業 (100名～)	9月 16時頃	墜落、転落	警備員 40代	事務所内1階において書庫上の物品を取ろうとした際、椅子の上に乗って転落し、首と腰を傷める。

23	警備業 (1~9名)	4月 11時頃	動作の反 動、無理な 動作	警備員 60代	パチンコ店の立体駐車場内において巡回中、1階から2階に通じるスロープを上る際に、滑り止めの穴に左足をとられ、負傷したものの。
24	警備業 (50~99名)	3月 15時頃	転倒	食堂配膳係 50代	厨房内の床は油と水で大変滑りやすく、当日も油、水他で大変滑りやすくなっていた上、大変忙しく、ラーメンの麺を冷蔵庫に取りに行った際、急いでいたため滑って転んだ。
25	警備業 (10~29名)	3月 10時頃	飛来、落下	交通整備員 50代	交差点付近で道路工事の片側通行の交通整備中に、誘導通行中の軽トラックが通行路の目印のカラーコーンをはねた。そのカラーコーンが左太腿にあたり、負傷。軽トラックは逃走。
26	警備業 (10~29名)	2月 4時頃	はさまれ、 巻き込ま れ	警備隊員 20代	警備業務を建設現場(歩道の舗装施行)にてしていると、バックしてきたパワーショベルのキャタピラーに右足甲をふまれる。
27	警備業 (10~29名)	1月 8時頃	転倒	清掃係 60代	ショッピングセンター客用女子トイレ清掃作業中、巻ホースで水出しながら、デッキブラシで床全体を洗っている時、足元の巻ホースに足をひっかけて転倒し右膝を打撲し、午後より歩けなくなった。
28	警備業 (100名~)	1月 18時頃	転倒	警備員 60代	ショッピングセンターで施設警備勤務(16:50~20:50)中、午前中にお客様が通る道の除雪作業をしていた。18:00頃その道路が凍っていたので、足をすべらし転倒した。